

小中連携だより

No. 25

平成31年4月25日(木)
広田小中連携推進会
文責：広田小学校 副校長 長尾 俊哉
広田中学校 副校長 市田 恒明

4/19 小6・中3の合同体育～集団行動～

4月19日(金)3校時、6年3・4・5組が3年1・2組と、4校時に6年1・2・6組が3年3・4組と合同体育を行いました。これは昨年も実施した取組で、中学3年生が指揮をとり、集団行動のお手本を見せながら、6年生に教えました。マンツーマンで教える場面も見られ、中学生にとっては教えることの難しさ楽しさ、小学生にとっては中学生のすごさを実感できた良い機会になりました。

～「右向け右！」などの方向転換を指導～



～指導後、6年生だけの実演開始！～



〔中学3年生の感想〕～「やりとり帳」の「ひとこと日記」より抜粋～

今日は、6年生に集団行動を教えました。けっこう教えるのは難しかったけど、けっこう覚えてくれたので良かったです。これからも6年生のお手本になれるようにがんばりたいです。

今日は、4時間目の保体で6年生に集団行動の基本を教えたり、お手本をしたりしました。自分では何気なくやっている動作を教えるということが、とても難しかったです。

今日は、保体で6年生に集団行動を教えました。教えるのは難しかったけど、真面目に取り組んでくれて良かったです。

〔小学6年生の感想〕～集団行動を体験して～

私が中学生との合同体育で思ったことは、一つ一つの行動のレベルがちがうということです。私たちは「気をつけ」をするとふらふらしていたけれど、中学生はきちっと気をつけをしていました。これから今よりもっとがんばって中学生のレベルにおいついていきたいです。

中学3年生の集団行動を見て、自分も中学3年生みたいになりたいなと思いました。これから、3年生に教わったことをいかして、体育の授業に取り組んでいきたいと思います。

私は、集団行動をして、中学生のお手本を見ている時、自分も中学生のようにできるかな？と思っていました。でも、中学生や伊美先生に指導してもらったおかげで、中学生に少しでも近づけたと思いました。中学生には、まだまだ追いつけないけど、もっと練習していきたいと思いました。

私は、3年生と集団行動をして思ったことは、3年生も最初はできていなくても、練習をかさねていくことでできるようになるということが勉強になったし、集団行動の大切さや意味がよく分かりました。

中学生の集団行動を見て、私は全員でやっているのに、きちんとそろっていたので、「だれか一人でやっているのかな」と思うくらいでした。私たちの今までをふり返ると、今までやってきたことが「あまかった。」と思い、中学生のレベルがちがうことが分かりました。でも、中学生は、そんな私たちに、優しく、分かりやすく教えてくれたので、少しでも中学生に近づけた気がしました。これからは、もっともっと中学生に近づいて、中学校に入っても、教えてもらったことを生かしてがんばり、完ペキをめざしていきます。

10連休、事故等がないことを願っています。よい連休をお過ごしください。



中学校中庭の「はなみずき」



6年生校舎横の八重桜